

山口県景気動向指数 平成30年9月分の概要

1 9月のCI(平成22年=100)は、先行指数:132.5、一致指数:153.4、遅行指数:135.6となった。

(1) 先行指数:13.4ポイント下降

先行指数は、前月と比較して13.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は4.87ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.20ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。

(2) 一致指数:2.6ポイント上昇

一致指数は、前月と比較して2.6ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は0.90ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.14ポイント下降し、3か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:3.5ポイント上昇

遅行指数は、前月と比較して3.5ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.90ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は0.11ポイント下降し、5か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、下げ止まりを示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1:所定外労働時間指数(製造業)	2.13	C4:鉱工業生産指数	-1.19
C3:有効求人倍率(除く学卒)	1.52	C5:輸入通関実績	-0.38
C2:雇用保険受給者実人員	0.55		

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

